

「被災地の現場から」 ～東日本大震災被災地支援・石巻市～

芦屋市では、東日本大震災被災地支援として、毎年、石巻市に2人の職員が派遣職員として出向しています。復興へと向かう石巻市の現在の状況や、石巻市の魅力について、派遣職員による現地からの報告をお知らせします。

金華山からの眺め



日和山

下水道建設課では、主に下水道災害復旧工事の発注や現場管理に携わっています。石巻市の下水道は震災で約4割が被災し、その被害は甚大なものでした。震災直後は復旧工事を発注するも、工事業者や資材も不足し、落札されないことが多かったのですが、震災から5年目の復旧工事も最盛期を迎え、市内のあちらこちらで工事が行われています。かつてない大災害からの復旧業務のなかでは想像を超えるようなこともあります。経験豊富なスタッフがたたくも、みんなが知恵を出し合って復興に向け頑張っています。

谷崎美穂

(たにざき みほ)

平成11年4月1日芦屋市採用。

下水道課、水道工務課、建築指導課などを経て平成27年4月1日から石巻市建設部下水道建設課に派遣。



最盛期を迎えた復旧工事

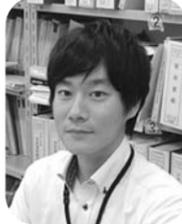
私が所属している防災推進課では、津波避難タワーの整備、津波・地震で被災した消防署の再編、消防車両の配備などを業務としており、私はその中で、消防署の再編事業に携わっています。津波で消防庁舎が流失したことにより仮設運営をしている消防庁舎もあり、早急な消防力の回復が喫緊の課題ではありますが、少しでも復興支援に結び付けたいと思っております。

入山和之

(いりやま かずゆき)

平成22年4月1日芦屋市採用。

市民参画課、保険課を経て平成27年4月1日から石巻市総務部防災推進課に派遣。



消防力の回復が喫緊の課題

北上・防災集団
移転促進事業



震災から5年が経過した石巻市は、まさに復興への過渡期にあり、大きな被害を受けた沿岸部では、高台への防災集団移転事業が活発となり、市街地では、復興公営住宅の建設が進み、新市街地が誕生するなど一歩ずつ着実に復興への道のりを歩んでいます。私たちは芦屋市から派遣された職員として、震災からこれまでの歩みを振り返り、震災の記憶を風化させないことも、復興支援の一部であることを胸に、日々業務に励んでいます。

復旧から復興へと進む石巻市

ここがいい！石巻 ～観光地編～

石ノ森萬画館

仮面ライダーやサイボーグ009で知られるマンガ家・石ノ森章太郎氏のマンガミュージアムです。貴重な原画や、作品を立体的に再現したモニュメント、体験アトラクション、オリジナルアニメの上映等を通じて石ノ森ワールドを満喫できます。



また、石巻駅・石巻市庁舎から萬画館までの約1kmは「マンガロード」と呼ばれ、石ノ森作品の人気キャラが立ち並んでいます。



©石森プロ

石巻魚市場

昨年8月に大規模な復旧事業が完了した石巻魚市場は、鉄骨造一部4階建て、上屋根の長さは876mにおよび、国内でも最大級の施設です。水揚げ、魚のせりの風景を見学できるほか、漁港周辺の食堂では水揚げされた直後の鮮魚を用いた料理をいただくこともできます。



初せりのようす

仙石東北ライン開通



昨年5月に全線復旧となった仙台と石巻をむすぶJR仙石線。新たに仙石東北ラインが設けられ、仙台へは50分ほどで行くことが可能となりました。

ここがいい！石巻 ～特産品編～

金華さば

漁獲種の多い優良な漁場として有名な南三陸金華山周辺海域で、定置網・一本釣・まき網によって漁獲された高鮮度で脂のり抜群の大型マサバは、「金華さば」と呼ばれ、ブランド魚として人気があります。



かき・ほたて

リアス式海岸では山地が海の間近まで迫るため、森のミネラルをたっぷり含んだ山水が絶えず海へ流れ込み、海水と混ざり合うことにより、世界有数の植物プランクトンの発生地となっています。そのため、「かき」や「ほたて」等、多くの種類の貝類が大きくおいしく育つ極上の環境が整っています。ぜひ一度、石巻でしか味わえない海の幸をご堪能ください！



武庫川女子大学 オープンカレッジ

平成28年度春学期のご案内 (4月25日より随時開講)

広告

●受付開始日
4月11日(月)から電話で受講申し込み開始
講座によってお申し込み日が変わります。
お届けする講座案内でお確かめください。

●受講資格
男女年齢を問いません。
勉強意欲があれば、どなたでも会員になれます。

●会員特典
本大学の中央図書館が利用できます。(利用カード発行手数料が必要です)
特別学期期間中(2月～3月)大学の正規の講義を学生とともに無料で受講できます。

●開講講座
花いちりん描く／万葉集／座禅／心理学／女声合唱／アリアを歌う／水彩画／パステル画／英語／中国語／太極拳／現代文明の本質と行方…等

多彩な計28講座

3～10回授業 各9,000円～20,250円(別途会員登録料3年:3,000円)
講座内容はHPでもご覧いただけます。
URL <http://www.mukogawa-u.ac.jp/~opencoll/>

●随時資料請求・お問い合わせ受け付けます。
TEL.0798-67-1450 3/19～4/4除く
月～金 10:00～16:00 土・日・祝日は受け付けておりません。